

[答] D：稼働時間

- SLA は **稼働時間(アップタイム)** に基づく月間稼働率を保証
- **$(\text{最大利用時間} - \text{ダウンタイム}) \div \text{最大利用時間} \times 100$**

(例)単一インスタンス仮想マシンのサービスクレジット

月間稼働率	サービスクレジット
< 99.9 %	10%
< 99 %	25%
< 95 %	100%